

小田原市観光パンフレット

おだわら紀行



E-7 **かまぼこ通り**

かつては魚市場があったことで水産加工業が栄えたこのエリアは、小田原蒲鉾の多くの本店が店を構え、干物屋、鯉節屋、料亭などが点在しています。手軽に食べられる揚げかまぼこなどを手に漁師町の風情が残る町並みや、「海への扉」を抜ける浜辺の散歩コースが人気を呼んでいます。

📍 小田原駅東口から徒歩15分

B-7 **北條早雲公像**

千頭の牛の角に結ばれた松明が火の粉をはぜ、無血にして小田原城を手中にしたといわれる「火牛の計」を再現した像。像高5.7m、重さ7tは日本最大級です。

📍 小田原駅西口から徒歩1分

C-8 **北条氏政・氏照の墓所**

四代氏政と弟氏照（八王子城主）の墓所で、3基の五輪塔や、この上で自害したと伝わる生害石等があります。ここでは願いをかけて鈴を持ち帰り、願いが叶った時、鈴を納めるのが習わしとなっています。

📍 小田原駅東口から徒歩3分

E-7 **小田原宿なりわい交流館**

昭和初期に建てられた旧網間屋をリニューアルした施設で、観光案内やまち歩きのお休み処として、ご利用いただけます。

📍 小田原駅東口から徒歩15分
 🚌 回遊バスうめまる号「幸町」下車(土、日、祝日のみ)
 🕒 10:00~19:00 (11月~3月は10:00~18:00)
 🆓 無料
 📅 12/31
 ☎ 0465-20-0515

D-7 **観光交流センター**

観光案内をはじめ、体験ワークショップやまち歩きのご案内を行っています。施設内では、木製品・鋳物などの地元商品を販売しています。また、観光中の休憩にCAFE SANNOMARUやフリースペースをご利用いただけます。

📍 小田原駅東口から徒歩13分
 🚌 回遊バスうめまる号「めがね橋」下車(土、日、祝日のみ)
 🕒 9:00~17:00 (CAFE SANNOMARUは10:00~17:00) (*ラストオーダー16:30)
 📅 12/29~1/3
 ☎ 0465-46-8403

D-6 **小田原城址公園**

天守閣が立つ本丸を中心とした城址公園。梅・桜・つつじ・藤・花菖蒲・あじさいやハスなどの季節の花の名所としても知られ、市民や観光客の憩いの場になっています。

📍 小田原駅東口から徒歩10分 ☎ 0465-23-1373
 🚌 観光バス・障がい者車両駐車場あり(有料)
 *一般車は周辺の有料駐車場をご利用ください。
 🚌 回遊バスうめまる号「めがね橋」下車(土、日、祝日のみ)

C-6 **小田原城天守閣**

昭和35年(1960)に市制20周年記念事業として、江戸時代の姿に復興されました。最上階からは、市街地や相模湾などを一望できます。令和2年(2020)に復興60周年を迎えました。

🕒 9:00~17:00(最終入館16:30)
 🎫 大人510円、小・中学生200円
 📅 12月第2水曜日、12/31
 ☎ 0465-22-3818

もっと知りたい場合はこちらをCHECK!
 小田原城をもっと楽しめる解説動画はこちら!!

01 小田原城と周辺スポットを攻略

〈凡例：●市街地図 (P8-P9) ●全体マップ (P10-P11)〉

常盤木門

昭和46年(1971)に再建。門の傍らに立つ巨松にちなんで、その名がつけられたと伝えられています。本丸の正門にあたり、重要な防御地点であったため、他の門と比べても大きく堅固に造られています。

銅門

平成9年(1997)に復元。本丸へと通じる大手筋に設けられた樹形門です。門には、その名の由来となった銅板の装飾が映えます。
 土・日・祝日(10:00~15:00)限定で内部を特別公開しています。

馬出門

平成21年(2009)に復元。馬出門と内冠木門の2つの門を配した構造となっています。

常盤木門SAMURAI館

刀剣や甲冑などの武器・武具の優品やプロジェクションマッピング「花伐つ鎧」などをご覧いただけます。

🕒 9:00~17:00 (最終入館16:30)
 🎫 大人200円、小・中学生60円
 📅 12/31、1/1

小田原城NINJA館

「忍者」をテーマとした人気のスポット。展示や忍術体験、からくり屋敷、体験型シアターなどで、北条氏を影で支えた「風魔忍者」を楽しく学べます。

🕒 9:00~17:00(最終入館16:30)
 🎫 大人310円、小・中学生100円
 📅 12/31、1/1

小田原市郷土文化館

市内出土の考古資料、小田原北条氏や小田原藩、明治大正の歴史資料、大正から昭和初期の民俗資料などを展示し、小田原の歴史や民俗を紹介しています。

🕒 9:00~17:00(最終入館16:30)
 🆓 無料
 📅 12/28~1/3(臨時休館あり)
 ☎ 0465-23-1377

着付け体験ができる!

甲冑、打ち掛け、忍者衣装などの着付け体験ができ、戦国時代にタイムスリップした気分を味わえます。

🕒 9:00~16:00 (最終貸出15:30)
 🎫 大人(中学生以上)500円、小人(小学生以下)300円
 📍 常盤木門1F(本丸広場)

市内出土の考古資料、小田原北条氏や小田原藩、明治大正の歴史資料、大正から昭和初期の民俗資料などを展示し、小田原の歴史や民俗を紹介しています。

🕒 9:00~17:00(最終入館16:30)
 🆓 無料
 📅 12/28~1/3(臨時休館あり)
 ☎ 0465-23-1377

市内出土の考古資料、小田原北条氏や小田原藩、明治大正の歴史資料、大正から昭和初期の民俗資料などを展示し、小田原の歴史や民俗を紹介しています。

🕒 9:00~17:00(最終入館16:30)
 🆓 無料
 📅 12/28~1/3(臨時休館あり)
 ☎ 0465-23-1377

E-3 **小田原漁港**

アジをはじめとした相模湾の新鮮な魚介類が毎日水揚げされます。周辺には、鮮度が評判の飲食店が数多くあるほか、小田原ちようちんを模した白灯台もあり、休日には多くの観光客が訪れます。

📍 JR早川駅から徒歩5分
 🚌 回遊バスうめまる号「小田原漁港」下車(土、日、祝日のみ)

F-1 **小田原・港の朝市**

毎月第2土曜日にTOTOCOで開催。干物や水産加工品など 9:00~10:30 鮮魚販売 9:15~売り切れ

もっと知りたい場合はこちらをCHECK!

02 地魚を味わう

漁港の駅 TOTOCO 小田原

新鮮な海産物を求め、多くの住民や観光客が訪れる小田原漁港周辺。「漁港の駅 TOTOCO 小田原」は、相模湾に育まれた魚の魅力を発信する交流の場です。食事処では、水揚げされたばかりの魚介類が楽しめ、お土産に最適な水産加工品、さらには地場の農産物なども販売しております。港町小田原のさらなる水産振興に向け、にぎわいの場としての役割を担っています。毎月第2土曜日は、小田原・港の朝市が開催されます。

📍 JR早川駅から徒歩15分
 🚗 駐車場166台完備
 🕒 9:00~17:00



御幸の浜

明治6年(1873)、明治天皇と皇后がそろって立ち寄られたことから、「御幸の浜」といわれています。海に続くトンネルはフォトスポットとしても人気です。

- 小田原駅東口から徒歩20分
- 周辺の有料駐車場を利用

江之浦海水浴場

漁港内にある海水浴場なので、波も穏やかです。駐車場も海水浴場の目の前にあるので、ファミリー向けの海水浴場です。休日には釣りスポットとしても人気があります。

- JR東海道線根府川駅から徒歩20分
- あり(有料)

04 自然を満喫する

いこいの森



森林浴やテントサウナのほか、バーベキュー、オートキャンプなど自然の中で遊べる施設です。

- 小田原駅からいこいの森行バス(わんぱくらんど) 終点下車徒歩10分
- 毎週水・木曜日 ※春休み・GW/夏休み期間は無休
- 0465-24-3785

小田原フラワーガーデン



2月には約300品種の梅が一面に広がる梅園、2月中旬～4月は桜、5月中旬からはバラ園、6月は花菖蒲など、四季折々の花を鑑賞できます。また、3～5月に見頃を迎えるヒスイカスラをはじめ、約300種の熱帯・亜熱帯果樹や花木が楽しめるトロピカルドームもあります。

- 小田原駅東口2番乗り場からフラワーガーデン・県立諏訪の原公園行きバスフラワーガーデン前下車
- 大雄山線飯岡駅から徒歩20分
- あり(無料) 9:00～17:00
- トロピカルドーム 大人200円、小・中学生100円
- 月曜日(祝日を除く)、祝日直後の平日、年末年始
- 0465-34-2814

県立生命の星・地球博物館



もっと知りたい場合はこちらをCHECK!



46億年の地球の歴史と生命の多様性を、地球・生命・神奈川・共生の視点からわかりやすく紹介しています。巨大な恐竜から豆粒ほどの昆虫まで1万点にのぼる実物標本を楽しめます。

- 箱根登山鉄道入生田駅から徒歩3分
- あり(無料)
- 9:00～16:30(最終入館16:00)
- 20歳以上520円、20歳未満・学生300円、高校生・65歳以上100円、中学生以下無料
- 月曜日(祝日の場合は翌平日)、祝日の翌平日、館内整備日、年末年始
- 0465-21-1515
- ※休館日等は公式ホームページをご確認ください。

県立おだわら諏訪の原公園



里山の自然や生活文化とのふれあいを通じて、遊びながら学ぶことができる公園です。全長169mのローラーすべり台は、子どもたちに大人気です。

- 小田原駅から県立諏訪の原公園行きバス終点下車すぐ
- 大雄山線飯岡駅から徒歩20分
- あり(無料)
- 8:30～17:30(パークセンターのみ)
- 年末年始(パークセンターのみ) 0465-34-0404
- ※営業時間等の詳細については、公式ホームページをご確認ください。

小田原こどもの森公園わんぱくらんど



こども列車に乗って遊べるほか、大型の遊具もあり、小さなお子さま連れの方も楽しめます。また、春には観桜スポットとしても賑わいます。

- 小田原駅からいこいの森(わんぱくらんど)行きバス 終点下車すぐ
- あり(有料) 9:00～16:30
- 月曜日(祝日を除く)、祝日直後の平日、年末年始
- 0465-24-3189

総構(小峯御鐘ノ台大堀切東堀)



小田原北条氏が豊臣秀吉との合戦に備え、天正18年(1590)までに、小田原城を囲うように築いた総距離9kmにも及ぶ大規模な堀と土塁です。豊臣軍およそ18万、北条氏3.4万と圧倒的な不利の中を勝ち抜くための秘策が総構にあるといわれています。なかでも、「小峯御鐘ノ台大堀切東堀」は、幅が20～30m、堀底から土塁上部までは約12mあり、角度は60度という急勾配で、全国的にも大規模のものといえます。特徴的な地形を利用したトリックアートの撮影も楽しむことができます。詳しくはQRコードからチェック。

- 小田原駅西口から徒歩15分
- 小田原駅から水之尾方面行きバス「城山四丁目」下車すぐ

もっと知りたい場合はこちらをCHECK!



石垣山一夜城



天正18年(1590)、豊臣秀吉が小田原合戦の本営とした城の跡地。一夜のうちに城を築城したように出現させたという伝承から、この名がつけました。本丸物見台からは、小田原城下はもちろん、丹沢山系、相模湾を見ることができ、4～5月頃にはアヤマ科のシヤガが見頃を迎えます。また、駐車場に隣接する一夜城ヨロイツカファームマルシェでは、地元の新鮮な農産物を購入できます。

- JR早川駅から徒歩50分
- 箱根登山線入生田駅から徒歩60分
- 回遊バスうめまる号「一夜城歴史公園」 下車(土、日、祝日のみ)
- あり(無料)

一夜城をもっと楽しめる解説動画はこちら!!



03 歴史に思いを馳せる

二宮尊徳と尊徳記念館・生家



江戸時代の小田原では、富士山の噴火や酒匂川の洪水、大地震などの天災が相次ぎ、人々はそのたびに力を合わせて復興に取り組みました。そうした環境で生まれ育った二宮尊徳は、飢饉などで荒廃した家や村を復興に導く指導者として各地で活躍しました。尊徳は生涯を通して実践主義を貫き、農業、経済、土木など広い分野で持ち前の指導力を発揮しました。生誕の地である栢山には、生家と彼の生涯や教を学べる記念館があります。

- 小田原線栢山駅または富水駅から徒歩15分
- 9:00～17:00(最終入館は16:30まで)
- 大人200円、小・中学生100円
- 12/28～1/3
- 0465-36-2381

久野古墳群



久野地区には、数多くの古墳が分布しており、4号墳及び15号墳は復元整備され、見学することができます。

- 小田原駅からフラワーガーデン方面行きバス「諏訪原」下車徒歩5分

めだかの学校



童謡「めだかの学校」は、作詞した茶木滋氏がこの付近で息子と交わった会話を基にして作られたといわれています。水車小屋のある親水公園として整備されています。

- 小田原駅西口から徒歩15分
- 小田原駅西口から市役所方面行きバス「税務署前」下車徒歩3分

05 邸園をめぐる

「邸園」とは、邸宅と庭園を合わせた造語です。かつての小田原には、この地の温暖な気候風土を愛し、近代日本の礎を築いた政治家や軍人、文化人が多く住み、上質な生活を営みました。かれらの足跡をたどり、小田原の輝きを見つけてみては。

市街地図 (P8-P9)



老樗荘

- 箱根登山線箱根板橋駅から徒歩10分
- 回遊バスうめまる号「箱根板橋駅」下車 (土、日、祝日のみ) **あり** (無料)
- 9:00~17:00 (最終入館16:30)
- 見学は無料、貸室利用は有料 (事前申込制)
- 12/28~1/3 (臨時休館あり)
- 0465-22-3635



松永記念館

松永安左衛門と松永記念館・老樗荘

明治から昭和にかけて、日本の電気事業に携わり、「電力王」と呼ばれた実業家です。古美術収集家で、茶人としても知られ耳庵と号しました。小田原には、戦後に老樗荘を建て、園遊会を開催するなど晩年を過ごしました。記念館には、耳庵



ゆかりの品々が展示されており、国登録有形文化財の「老樗荘」や「無住庵」、野崎広太(幻庵)の茶室「葉雨庵」なども見学・利用できます。また、秋には、樗をはじめ、ハゼやニシキギなど数多くの木々が黄色や紅に染まり、紅葉スポットとして親しまれています。

B-3

清浦奎吾、山縣有朋と皆春荘



清浦奎吾(第23代内閣総理大臣)により別邸として建てられた後、大正3年(1914)に明治の元勳・山縣有朋(第3代・第9代内閣総理大臣)の小田原別邸である古稀庵の別庵となりました。山縣の小田原別邸のうち、唯一、当時の場所に残されている貴重な邸園で、現在、一般公開されています。庭園は、山縣が自ら作庭を指揮したと伝えられており、自然を重視したものとなっています。

- 箱根登山線箱根板橋駅から徒歩10分
- 回遊バスうめまる号「箱根板橋駅」下車 (土、日、祝日のみ)
- あり (事前予約制) **無料**

- 10:00~16:00 (最終入場15:45)
- 月曜日(休日の場合は翌平日)年末年始、その他臨時休館あり
- 庭園工事のため2024年4月より公開日・範囲を縮小します。詳細は市ホームページをご確認ください。
- 0465-20-5485



B-4

もっと知りたい場合はこちらをCHECK!



田中光顕と小田原文学館・白秋童謡館



土佐藩出身・坂本龍馬や中岡慎太郎の同志であり、中岡が率いる陸援隊の副隊長として鳥羽伏見の戦いに参加しました。維新後は警視總監、宮内大臣など政府の要職を歴任しています。公職引退後は明治天皇や維新の志士の顕彰を行い、小田原にはスペイン風洋館と純和風建築からなる別邸を建設しました。現在、洋館は、小田原出身の北村透谷・尾崎一雄などを始め谷崎潤一郎や坂口安吾らゆかりの作家の資料を展示する小田原文学館本館、和館は、北原白秋の名作童謡等を紹介する白秋童謡館として、公開されています。

- 平成12年(2000年)9月国登録有形文化財
- 平成24年(2012年)10月歴史的風致形成建造物
- 庭園は西海子公園として日本の歴史公園100選

E-5

- 小田原駅東口から徒歩20分
- 小田原駅から箱根方面行きバス「箱根口」下車5分
- 回遊バスうめまる号「小田原文学館前」下車 (土、日、祝日のみ) **あり** (無料)
- 3月~10月 10:00~17:00、11月~2月 10:00~16:30 (入館は閉館時間の30分前まで)

- 大人250円、小・中学生100円
- 月曜日(休日の場合は翌平日)、12/28~1/3 (臨時休館あり)
- 0465-22-9881

もっと知りたい場合はこちらをCHECK!



小田原文学館



白秋童謡館



B-4

山縣有朋と古稀庵



長州藩の武士で、明治維新後には奇兵隊の軍監となりました。明治政府では、軍政家として腕をふるい、日本陸軍の基礎をつくったほか、内閣総理大臣や枢密院議長・陸軍参謀総長なども歴任しました。小田原には、明治40年(1907)、70歳の時に別邸を構えました。現在は、保険会社の施設となっており、庭園が毎週日曜日に一般開放されています。

- 箱根登山線箱根板橋駅から徒歩7分
- 回遊バスうめまる号「箱根板橋駅」下車 (土、日、祝日のみ)
- 日曜日のみ開放 10:00~16:00
- 1人100円(全額「小田原ふるさととどろき基金」へ寄付)



E-5

松本剛吉と小田原別邸



松本剛吉は、貴族院議員等を歴任し、明治の元勳・山縣有朋と親交の深かった明治・大正期の政治家です。別邸は、大正12年(1923)頃に建築され、現在、旧松本剛吉別邸として一般公開されています。数寄屋風の主屋や別棟の茶室「雨香亭」、待合等の建物と、築山や水景を伴う庭園から成っており、茶道での交流が盛んであった近代小田原の別邸文化を伝える貴重な遺構となっています。

もっと知りたい場合はこちらをCHECK!



- JR東海道線早川駅、小田原駅東口から徒歩20分
- 小田原駅から箱根方面行きバス「箱根口」下車5分
- 回遊バスうめまる号「小田原文学館前」下車 (土、日、祝日のみ) **なし**
- 10:00~16:00 (最終入場15:45)
- 無料**

- 月曜日(休日の場合は翌平日)、年末年始、その他臨時休館あり。
- 庭園工事のため2024年4月より公開日・範囲を縮小します。詳細は市ホームページをご確認ください。
- 0465-20-5693



小田原邸園マップ

散策コース(徒歩)

看板を目印!

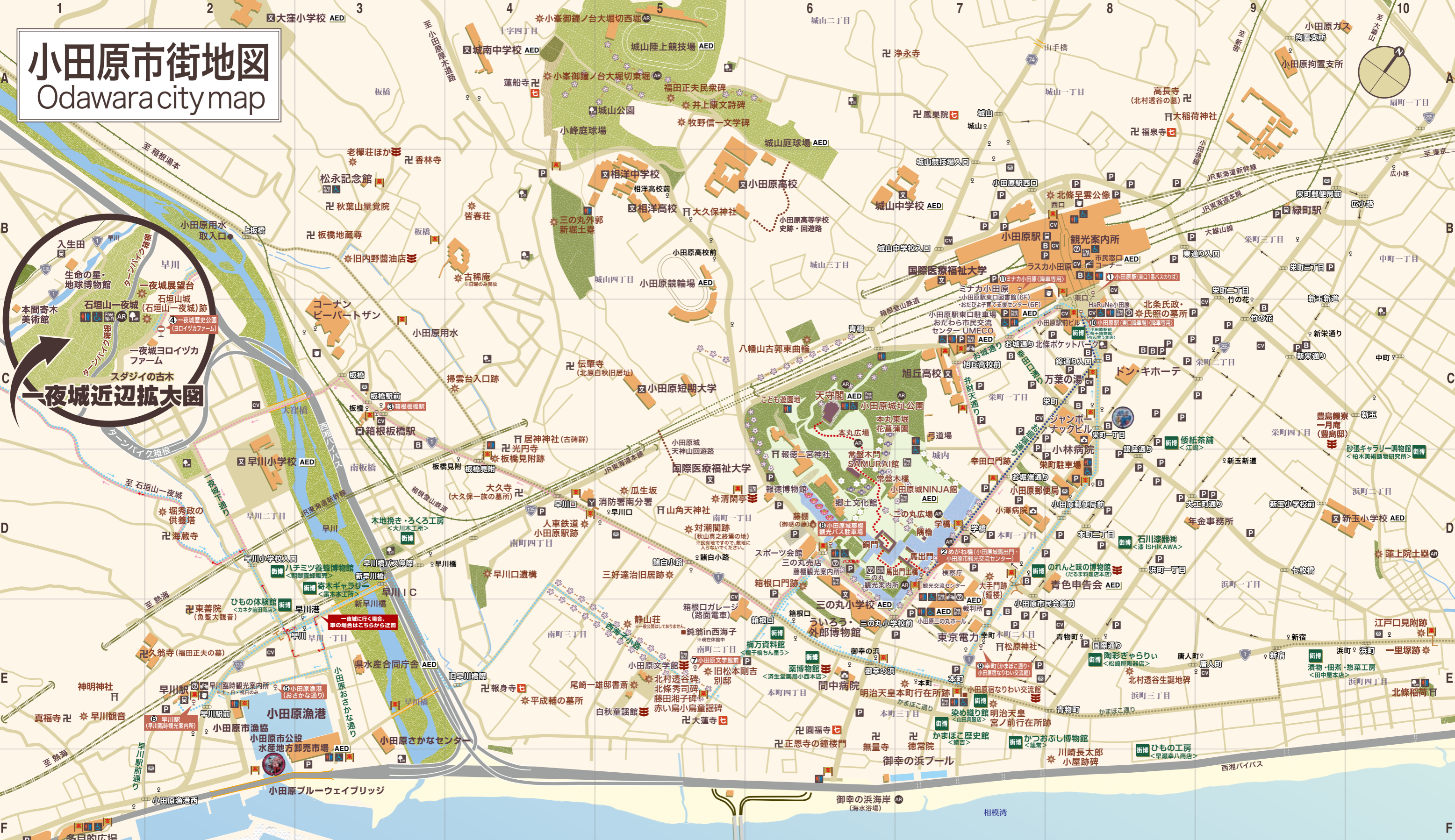
1.3km	290m	1.6km	150m	80m	550m
⑤ 旧松本剛吉別邸	④ 白秋童謡館	③ 松永記念館	② 古稀庵	① 皆春荘	箱根板橋駅
約20分(小田原城経由)	約4分	約20分	約2分(竹の小径)	約7分	

総距離:約4km
所要時間:約3時間30分
※古稀庵の開放は日曜日のみです。

ル-ト案内

小田原市街地図

Odawara city map



凡例	交番	消防署	郵便局	鉄道駅	文学校	P 駐車場	救急病院	公園	観光案内所	支所等							
CV コンビニエンスストア	B 銀行	トイレ	障がい者用トイレ	レンタサイクル貸出所 レンタサイクルぐるりん小田原	神社	寺	七福神	周辺案内板	AED AED 設置場所	Free WiFi 公衆無線LANサービス	街博 街かど博物館	登録有形文化財	名所旧跡	天然記念物(樹木)	バス停	観光回遊バス停	一方通行
登城ルート	城址公園アクセスルート	旧東海道筋	観光回遊バスルート	うめ	さくら	はなしょうぶ	あじさい	はす	AR アプリ(仮想空間体験)								

レンタサイクル

ぐるりん 小田原

貸出所 C-7
小田原駅東口駐車場
TEL.070-5456-2288

貸出所 E-2
早川臨時観光案内所
(土・日・祝日のみ)
TEL.080-6794-3658

貸出所 D-7
観光交流センター
TEL.080-6794-2189

小田原市HP

小田原観光回遊バスうめまる号

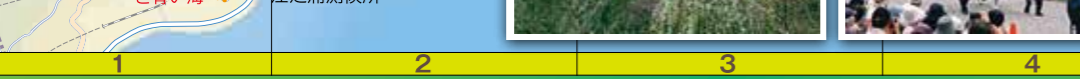
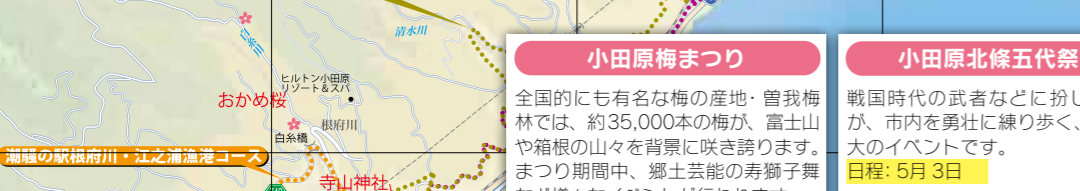
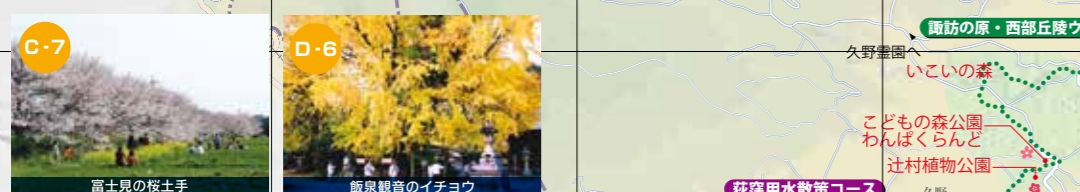
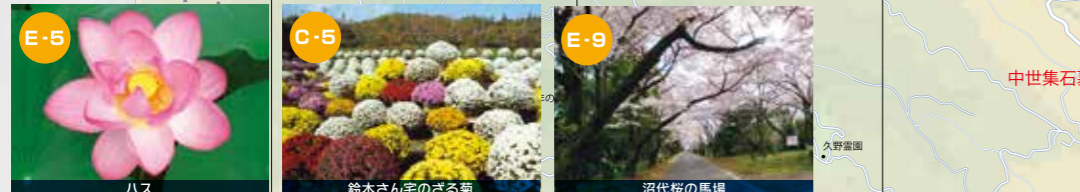
年末年始を除く、毎週土・日曜日・祝日に運行しております。
版権・一夜城・小田原漁港などを巡るルートで
小田原の「見る」「食べる」「遊ぶ」を存分に楽しめます。

回遊バスには添乗ガイドが添乗し、バスの車内でも観光を楽しむことができます。また、1日フリー乗車券を購入すると、小田原城天守閣などの施設の入場料金の割引を受けることができます。

場所 小田原駅東口バス乗り場を起点に市内11カ所
① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪

1日フリー乗車券
大人 **600円** 小人 **300円**

小田原市HP



南足柄市

…桜の名所
…梅の名所

「見つかる」、「得する」小田原市観光アプリ

小田原さんぽ

ODAWARA さんぽ

新機能追加!!

- AIによるモデルコース提案
- クーポン機能
- 観光パンフレットの閲覧
- 小田原巡りアイテムetc



App Store、Google Playから「小田原さんぽ」で検索もしくは、上記のQRコードからアクセスしてください。

観光スポット情報はもちろん、AIによるモデルコース提案やAR機能を利用して現存していない建物を3DCGで蘇らせる仮想空間体験など、アプリケーションならではの楽しみ方が盛り沢山です!! アプリひとつで小田原をまるごと堪能しよう!

いますぐ、ダウンロード!

※英語版・中国語(繁体字・簡体字)版もあります。



小田原梅まつり

全国的にも有名な梅の産地・曾我梅林では、約35,000本の梅が、富士山や箱根の山々を背景に咲き誇ります。まつり期間中、郷土芸能の寿獅子舞など様々なイベントが行われます。

日程：2月上旬～下旬



小田原北條五代祭り

戦国時代の武者などに扮した行列が、市内を勇壮に練り歩く、本市最大のイベントです。

日程：5月3日



小田原酒匂川花火大会

酒匂川の河川敷を会場に花火が打ち上げられ、夏の夜を彩ります。全長約300メートルのナイアガラは見事です。

日程：8月第1土曜日



小田原みなとまつり

海と人との「ふれあいの場」である小田原漁港で、新鮮な魚の即売や、漁船で沖合をクルーズするなど、楽しい催しが行われます。

日程：8月上旬



小田原ちようちんまつり

歴史に名を残した「小田原ちようちん」をシンボルとしたイベント。小学生等が作った約1,700個のちようちんが小田原城を幻想的に彩ります。

日程：10月上旬



小田原城菊花展

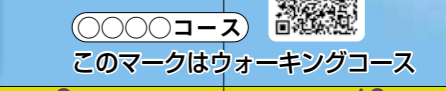
丹精こめて育てた約600鉢もの大輪の花や盆栽などが展示されます。小田原城を小菊で飾った総合花壇は必見です。

日程：11月上旬～中旬



ウォーキングおだわら散策マップ!

小田原駅観光案内所等で配布中!!



小田原市×機動戦士ガンダム

小田原ふるさと大使に、『機動戦士ガンダム』の生みの親であり、小田原市出身の富野 由悠季(とみの よしゆき)さんが就任しました。こうしたご縁から小田原市では富野由悠季さんに関連した事業を展開しています。

ガンダムマンホール蓋設置!



バンダイナムコグループの「ガンダムマンホールプロジェクト」(※)により、小田原市は、『機動戦士ガンダム』に登場する人気モビルスーツの「ガンダム」と「シャア専用ズゴック」のデザインマンホール蓋の寄贈を受けました。

※地方自治体と協力し、国内の活性化を図るとともに、全国の世代を超えたガンダムファンとの絆の証を表すため、『機動戦士ガンダム』シリーズに登場するキャラクターやモビルスーツなどがデザインされたマンホール蓋「ガンダムマンホール」を全国のさまざまな場所へ設置する取り組みです。

ガンダム、ハルネ小田原に現る!

小田原地下街「ハルネ小田原」内の5か所の階段に、『機動戦士ガンダム』に登場するモビルスーツと小田原城址公園内の施設や、小田原漁港のちようちん灯台と一緒にデザインした階段アートが設置されています。



C-8

ここではお伝えきれない魅力的な取組はQRをチェック! →



うたの生まれるまち 小田原

海と山の豊かな自然に恵まれ、歴史と文化がまちに息づく小田原。日常から離れて小さな発見や気付きのある旅。旅のなかで心に留めるもの、心に浮かぶもの。結晶のような旅の瞬間を携えていくひとつの物語をお届けします。歌人が実際に小田原を訪れて書き下ろした「短歌」を添えて。



小田原市観光PR動画



美食のまち小田原



公式Instagram



小田原市HP

「美食のまち」とは? /

世界が憧れる小田原の食文化～ヒト・モノ・コト～があるまち

小田原の食を愛する人々

ヒト

生産者や料理人などの多様な人材
伝統ある職人の技
郷土愛を持つ市民

小田原ならではの食材

モノ

米・野菜・果樹・魚介などの豊かな食材
蒲鉾・干物・梅干などの歴史ある加工品

小田原の食にまつわる体験

コト

地魚を活用した体験
農産物の収穫体験
食に関するイベント

「美食のまち」のGOAL /

美食のまちづくりによる地域経済の好循環

100年続く食文化「100年フード」令和3・4年度認定

令和3年度に『小田原蒲鉾』、令和4年度に『曾我の梅干し』が100年フード「伝統の100年フード部門～江戸時代から続く郷土の料理～」に認定されました。



※詳しくは公式HPをチェック! →

かながわブランド登録産品

「かながわブランド」とは、統一の生産・出荷基準を守り、一定の品質を確保するなどの要件を満たしている農林水産物や加工品のことで、小田原市で生産された「小田原たまねぎ」や「曾我の梅干し」、「梅の里のジャム」などが登録されています。



※詳しくは公式HPをチェック! →

小田原城前魚

「小田原城前魚」は簡単・手軽・食べやすさをメインコンセプトとした地魚加工品ブランドです。



小田原の魚ブランド化・消費拡大協議会 ※詳しくは公式HPをチェック! →

江戸時代から始まった柑橘栽培

小田原市は、温暖な気候と、富士山の火山灰による水はけの良い土壌、相模湾に面する地形に恵まれ、江戸時代に柑橘栽培が始まりました。現在も、みかんをはじめとする柑橘類が栽培され、柑橘類の栽培面積は県内1位となっています。



※詳しくは公式HPをチェック! →

日本遺産「箱根八里」



※詳しくは公式HPをチェック!

—小田原市の日本遺産構成文化財—

小田原城、かまぼこ通り、ういろう、小田原城(江戸口見附)、北條稲荷、明治天皇宮ノ前行在所跡(清水金左エ門本陣)、明治天皇本町行在所跡(片岡本陣) 松原神社、小西薬局、小田原用水、小田原提灯、小田原蒲鉾、小田原梅干し



～ストーリー～

『天下の険』と歌に唄われた箱根山を東西に越える一筋の道、東海道箱根八里。江戸時代の大幹線であった箱根八里には、繁華な往來を支えるために当時の日本で随一の壮大な石畳が敷かれました。西国大名やオランダ商館長、朝鮮通信使や長崎奉行など、歴史に名を残す旅人たちの足跡残る街道をひととき辿れば、宿場町や茶屋、関所や並木、一里塚と、道沿いに次々と往時のままの情景が立ち現われてきて、遙か時代を超え、訪れる者を江戸の旅へと誘います。

—日本遺産とは—

地域の歴史的魅力や独自の文化を通じて「歴史・文化を語るストーリー」を国(文化庁)が「日本遺産」として認定するもので、神奈川県小田原市、箱根町、静岡県函南町、三島市を結ぶ旧東海道「箱根八里」は、平成30年5月に認定されました。小田原市内では構成文化財として元々認定されていた「小田原城」「かまぼこ通り」「ういろう」に加え、令和4年度には新たに10項目の文化財が構成文化財として認定されました。

はじめまして!
拙者は、**小田原市観光PRキャラクターの「梅丸」**でござる。

性別 男の子

誕生日 1990年5月3日

会える場所 観光イベント

特技 梅干しづくり 小田原ちようちんづくり

好きな食べ物 曾我の梅干し かまぼこ

umemaru_odawara
神奈川県小田原市

梅丸が小田原の観光情報をInstagramで発信中

Follow me でござる

梅丸 Instagram

小田原市HP

Odawara e-Sports

小田原市は年齢・性別などを超えて楽しめるeスポーツを活用した取組を進めています!

大会の開催

小田原城を舞台にeスポーツの本格的な大会を開催しています。実況つきの本格的なステージでプレイする様子は圧巻です。

各種体験会の開催

eスポーツをもっと多くの人に普及し、楽しんでいただくため、定期的にeスポーツの体験会やイベントなどを開催しています。

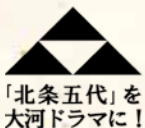
eスポーツ練習場の無料開放

ゲーミングPCなど必要な機材一式が無料で使えるeスポーツ練習場「e-zone」を無料開放しています。場所: おたわらいノペーショナラボ 時間: 毎週水曜 16:00~20:00

小田原市のeスポーツに関する情報は公式X(旧Twitter)またはHPでチェック! →

「北条五代を大河ドラマに！」 署名活動実施中！

北条氏ゆかりの14市町とその観光協会が構成する北条五代観光推進協議会では、「北条五代」を題材としたNHK大河ドラマ制作を要望する署名活動を50万人を目標に実施しています。戦国の世にあつて親兄弟争うことなく五代約百年にわたり関東を治めた北条氏は、減税、経済振興、文化奨励などの善政を敷きました。「民を豊かにし、国を豊かにする」という北条氏の領国経営は、現代のまちづくりにも通じるものです。



北条五代 署名

検索



オンライン署名受付中!

Instagramはこちら



facebookはこちら



公式HPはこちら



北条五代

明応9年(1500)頃、関東で理想の国家をつくらうと、大森氏に代わり、北条早雲が伊豆韮山から小田原城に入りました。二代氏綱が関東支配の礎を築き、以後、北条氏は小田原を拠点として、多くの人材を上方から招き、産業を興し、着々と勢力を伸ばしていきました。三代氏康の時代には城下町の形態も整えられ、小田原は関東における政治、経済、産業、文化の中心として繁栄しました。そして、天下統一の機運が高まる中、四代氏政・五代氏直は、豊臣秀吉軍の攻撃に備えて町全体を取り囲む巨大な総構を築きましたが、天正18年(1590)、約100日に及ぶ籠城戦の後、小田原城を包囲され、小田原北条氏は滅亡しました。



風魔とは、群雄割拠の戦国時代に小田原城を拠点に関八州を治めた北条氏に仕えたとされる忍者の一角で、頭領は、「風魔小太郎」と呼ばれていました。

風魔忍者

まち巡りサービスと乗り物

観光スポットめぐりの強い味方!!



観光案内所

各種観光パンフレットと、おすすめスポットの情報を入手して観光名所にでかけましょう! Free Wi-Fiを活用して街あるきに必要な情報を得ましょう。

小田原駅観光案内所



小田原駅 JR改札前
9:00 ~ 17:00
0465-22-2339
年中無休

早川臨時観光案内所



JA早川支店奥 9:30~16:00
0465-25-4890
土・日・祝日(年末年始を除く)
手荷物預かりサービス有
※料金1個500円(大きさ制限有)

二の丸観光案内所



小田原城址公園内
9:00~16:30
0465-22-8800
12/31~1/1

小田原地下街「ハルネ小田原」街かど案内所



小田原地下街「ハルネ小田原」内
10:00~20:00
0465-23-1150
1/1

観光交流センター

小田原市本町一丁目7番50号
9:00 ~ 17:00
0465-46-8403 12/29~1/3



公式HP

便利な乗り物

歴史・文化・自然にあふれた小田原を便利な乗り物で散策しよう!

小田原宿観光回遊バス



年末年始を除く、毎週土・日曜日・祝日に運行しています。板橋・一夜城・小田原漁港などを巡るルートで小田原の「見る」「食べる」「遊ぶ」を存分に楽しめます。回遊バスにはガイドが添乗し、バスの車内でも観光を楽しむことができます。また、1日フリー乗車券を購入すると、小田原城天守閣などの施設の入場料金の割引を受けることができます。

小田原駅東口バス乗り場を始点に 市内11か所の停留所
フリー乗車券購入場所
小田原駅東口1番バスのりば
箱根登山バス小田原駅前案内所
小田原市観光交流センター

レンタサイクル



心地よい風を感じながら、効率よく観光スポットをめぐることができます。

小田原駅東口駐車場(小田原駅東口から徒歩3分)
普通自転車 1回 500円
電動アシスト付自転車 1回 1,000円
※保証金1,000円(自転車返却時に全額返金)
9:00~15:30(貸出は15:00まで)
080-6794-3658
年末年始を除く土・日・祝日

早川臨時観光案内所
電動アシスト付自転車 1回 1,000円
※保証金1,000円(自転車返却時に全額返金)
9:30~15:30(貸出は15:00まで)
080-6794-3658
年末年始を除く土・日・祝日

観光交流センター
クロスバイク 1回 1,000円
電動アシスト付自転車 1回 1,000円
※保証金1,000円(自転車返却時に全額返金)
9:00~16:30(貸出は15:30まで)
080-6794-2189 12/29~1/3

まち歩きガイド

普段は見つけることができない小田原の魅力を発見できます。ガイドの内容・料金等は各団体にお問い合わせください。

NPO法人小田原ガイド協会

小田原城址公園内二の丸観光案内所
0465-22-8800 12/31~1/1
☆毎週土・日・祝日(10:00~14:00)には、小田原駅観光案内所前で予約なしで気軽に利用できる「駅からガイド」が楽しめます。



公式HP

NPO法人小田原まちづくり応援団

0465-55-8845
odawara@machien.net ※留守番対応のみ。メール優先
☆各種まち歩きツアーのご相談、お申し込みを承ります!

街かど博物館

小田原の歴史や文化を今に伝える街歩きスポットです。小田原には古くから栄えた産業文化を今に伝える地域資産がたくさんあります。工夫を凝らした展示、お客様との会話、さらには体験を通して、小田原の産業にかかわるひと・製品・ものづくりの結びつきを知ってもらうことにより、小田原の魅力を高めようとするのが「街かど博物館」です。



デザインマンホールを探せ!



市内のどこかに小田原ならではのマンホールがあるよ! 探してみてもてこぞる!



~ 家康ゆかりの地を巡る ~

2023年のNHK大河ドラマ「どうする家康」では家康と秀吉が軍勢を率いた舞台として注目を集めています。小田原の北条氏と相対した家康と秀吉のゆかりの地が市内各所に残されています。

大久寺

D-4

小田原城主大久保忠世開基の大久保家の菩提寺で天正19年(1591)に建立。忠世は文禄3年(1594)に小田原城で死去し葬られた。忠世の墓石は法華五輪塔の代表的なもので損傷も少なく保存されており、二代城主忠隣など7基の墓石がある。



箱根登山線箱根板橋駅より徒歩約6分

無量寺

E-6

天正18年(1590)の小田原北条氏滅亡後、検分で小田原府内に入った家康公がこの寺に気に入り、林貞和尚を陣営に招き法話させた。文禄3年(1594)家康公の命により本寺とした分寺が浅草に建立された。その縁で東照宮の勧進が許され、徳川家康公夫婦像がある。



JR小田原駅より徒歩約16分

山王神社

E-5

山王原村の鎮守で、古くは山王社と称された。今よりも海岸沿いに祀られていたが、慶長18年(1613)に現在の地へ遷宮。小田原合戦の際には家康公が日々参詣したと伝えられている。またこの付近で井伊直政らの徳川方と北条方の両軍が相対した激しい夜戦が行われたと言われている。



JR小田原駅より箱根登山バス「山王橋」バス停徒歩約3分

徳川家康陣地跡の碑

E-6

天正18年の小田原合戦の際、家康公が陣取った場所。当時、今井に住んでいた柳川和泉守泰久の屋敷であったが、家康公がここを本陣とし、およそ100日間陣した。今も曲輪の土塁や堀跡の一部が残る。また近くには酒井、榊原、大久保など徳川諸將の陣場が配置されている。



JR小田原駅より箱根登山バス「今井」バス停徒歩約3分

令和6年カレンダー

◆花◆

◆イベント◆

梅



曾我梅林

桜



曾我梅林・城址公園・フラワーガーデン・辻村植物公園

つつじ



城址公園

城址公園・フラワーガーデン・西海子小路・城山公園・長興山紹太寺・沼代桜の馬場など

藤



城址公園

花菖蒲



城址公園

紫陽花



城址公園・フラワーガーデン

薔薇



フラワーガーデン

はす



城址公園

菊



城址公園とる菊園

紅葉



松永記念館老櫓荘

1月

板橋地藏尊大祭(宗福院 1月23日・24日)
初天神(菅原神社 1月25日)
満福寺の火伏まつり(満福寺 1月28日)

2月

小田原梅まつり(曾我梅林ほか 2月3日~29日)
菓子祭り(ハルネ小田原 2月下旬)
根府川おかめ桜まつり(根府川地区 2月から3月)

3月

小田原尊徳マラソン大会(小田原アリーナ 3月10日)
小田原桜まつり(城址公園ほか 3月下旬から4月上旬)
小田原かまぼこ桜まつり(城址公園 3月下旬の土日)

4月

小田原おでんサミット(城址公園 4月上旬の土日)

5月

小田原北條五代祭り(城址公園とその周辺 5月3日)
曾我の傘焼まつり(曾我の里 5月下旬~6月中旬頃)

6月

小田原城あじさい花菖蒲まつり(城址公園 5月下旬~6月中旬頃)

7月

8月

小田原酒匂川花火大会(酒匂川スポーツ広場 8月3日)
小田原みなとまつり(小田原漁港とその周辺 8月上旬)
板橋地藏尊大祭(宗福院 8月23日・24日)

9月

宗我神社祭礼(宗我神社 9月下旬)

10月

きまつり(いこいの森 10月上旬)
小田原ちょうちんまつり(城址公園 10月上旬)
小田原おでん祭り(城址公園 10月中旬の土日)
一夜城まつり(石垣山一夜城 10月中下旬)
小田原あじ・地魚まつり(小田原漁港 10月下旬)

11月

小田原城菊花展(城址公園 11月3日~11月15日)
城下町おだわらツアーデーマーチ(城址公園ほか 11月16日・17日)
小田原市農業まつり(城址公園 11月16日・17日)

12月

秋葉山火防祭(秋葉山量覚院 12月6日)
飯泉観音だるま市(飯泉山勝福寺 12月17日・18日)
除夜の鐘(鐘楼 12月31日)

小田原の四季折々の景色が
動画で楽しめる!
こちらをCHECK!



小田原市観光課HP 小田原市観光協会HP

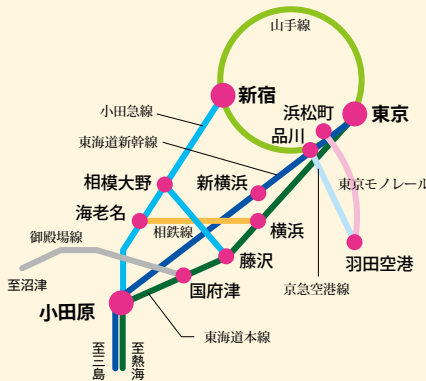


※各イベント情報は、2023年12月時点のものです。

交通アクセス

鉄道

	JR東海道新幹線	東京	小田原	……最速33分
	JR東海道新幹線	新大阪	小田原	……こだま3時間15分 ひかり2時間20分
	JR東海道本線	東京	小田原	……1時間20分 快速1時間15分
	JR湘南新宿ライン	新宿	小田原	……1時間30分 特別快速1時間15分
	小田原急行バス	新宿	小田原	……最速59分
	小田原急行バス	新宿	小田原	……1時間26分



自動車

東名高速道路 小田原厚木道路
東京 厚木IC 小田原東IC ……約1時間



《観光お問い合わせ》

◆小田原市観光課 ☎0465-33-1521 ◆(一社)小田原市観光協会 ☎0465-20-4192
<https://www.city.odawara.kanagawa.jp/kanko/> <https://www.odawara-kankou.com>

《通訳ガイド》

◆小田原・箱根SGGクラブ(小田原・箱根地区善意通訳者の会)
<http://www.ohsgg.com/>